

- 1 平泉の奥州藤原氏が、極楽浄土を表現するために建立した金箔の仏堂を何という？
- 2 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 3 平安時代中期に、貴族社会を題材とした長編物語『源氏物語』を執筆した女性作家は誰？
- 4 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
- 5 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
- 6 平安時代に地方政治の乱れに乗じて力をつけ、やがて中央政治にも影響を与えた存在を何という？
- 7 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 8 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 9 平安時代中期に『源氏物語』を執筆し、一条天皇の中宮彰子に仕えた女性作家は誰？
- 10 摂関政治を抑制し、独自の権力を取り戻そうとした天皇は誰？
- 11 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の後は誰？
- 12 939年、関東地方を拠点として朝廷に反旗をひるがえした武士は誰？
- 13 平安時代に遣唐使の廃止などを背景に栄えた、日本の風土に合わせた独自の文化を何という？
- 14 794年に桓武天皇が建設し、その後長きにわたって日本の中心となった新しい都を何という？
- 15 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？
- 16 平将門が乱の中で自らを称し、独立した政権を立てようとした称号は何？
- 17 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
- 18 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？
- 19 桓武天皇から命を受け、蝦夷を服属させるために派遣された武將は誰？
- 20 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 21 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 22 紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最初の勅撰和歌集を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	中尊寺金色堂 は、建物の内外を金箔で覆った非常に豪華な造りです。		中尊寺金色堂	☐
2	密教 とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		密教	☐
3	紫式部 は藤原道長の娘に仕えた女房であり、宮廷社会の複雑な恋愛や人間模様を描いた長編小説『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
4	かな文字の発達により、『源氏物語』や『枕草子』などのすぐれた文学作品が生まれました。		国風文化	☐
5	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。		9世紀末	☐
6	武士 は、自らの土地や一族の生活を守るために武装した、地方の豪族や有力者たちです。		武士	☐
7	醍醐天皇 は学問や芸術を尊重し、多くの文人を重用しました。		醍醐天皇	☐
8	漢字の草書体を簡略化した「ひらがな」や、漢字の一部をとった「カタカナ」が普及しました。		かな文字	☐
9	紫式部 は、中宮彰子に仕える女房として宮廷で生活しながら、全54帖からなる『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
10	後三条天皇 は、母が藤原氏の出身ではなかったため、藤原氏の影響をあまり受けずに即位しました。		後三条天皇	☐
11	藤原定子 は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。		藤原定子	☐
12	平将門 は、関東の有力者として朝廷の支配に対して反乱を起こしました。		平将門	☐
13	国風文化 は、平安時代の中頃から後半にかけて貴族を中心に発達した文化です。		国風文化	☐
14	平安京 は、現在の京都盆地に造営されました。		平安京	☐
15	最澄 は、唐に渡って天台の教えを学び、日本に帰国して比叡山に延暦寺を建立しました。		最澄	☐
16	平将門は勢力範囲を支配下におくと、朝廷から認められない権力として、あえて「 新皇 」という称号を名乗りました。		新皇	☐
17	随筆 （エッセイ）は、決まった形式にとらわれず、作者が思ったことや見たこと、季節の移り変わりなどを書き記す形式です。		随筆	☐
18	真言宗 は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。		真言宗	☐
19	坂上田村麻呂 は、桓武天皇により「征夷大將軍」に任命され、大規模な軍を率いて東北へ向かいました。		坂上田村麻呂	☐
20	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、 徴税権 や地方の行政権を大幅に委譲しました。		徴税権	☐
21	藤原道長 は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		藤原道長	☐
22	『 古今和歌集 』は、紀貫之らが中心となって編纂した、日本で最も古い勅撰（天皇の命令による）和歌集です。		古今和歌集	☐

言えなかった用語ノート